

初夏の夜は幻想的なホタル観賞へ

秩父鉄道×東武動物公園「ホタル列車」運行

車内でのホタル観察の後は、ホタル観賞スポットにご案内

秩父鉄道株式会社（本社：埼玉県熊谷市、代表取締役社長：大谷 隆男）と東武動物公園（運営：東武レジャー企画株式会社 本社：埼玉県南埼玉郡宮代町、取締役社長：日置 岳人）では、6月30日（土）に専用車内でホタルを間近で観察できる「ホタル列車」を運行します。本企画は今年で2回目となり、車内では東武動物公園の「ほたリウム」で飼育している「ヘイケボタル」を観察しながら、同園の飼育係からの説明を聞くことができるほか、御花畑駅下車後に秩父市内ホタル観賞スポットへご案内します。詳細は下記のとおりです。

記

1. 秩父鉄道×東武動物公園「ホタル列車」

- (1) 運行日 2018年6月30日（土）
- (2) イベント開催区間 秩父鉄道 急行秩父路9号（くんだり熊谷駅-御花畑駅間）
3両のうち専用車両1両

＜おもな停車駅時刻＞

熊谷駅発（18:30）→寄居駅発（18:50）→長瀨駅発（19:06）→御花畑駅着（19:23）

- (3) 参加費 無料 ※ご乗車には普通乗車券のほか急行券（大人200円小児100円）が別途必要です
- (4) イベント内容

- ・専用車内でホタル観察 ※明るい場所での昆虫観察です
- ・東武動物公園飼育係による説明
- ・ご乗車の方に特別乗車記念証をプレゼント
- ・御花畑駅下車後、希望者を秩父市内ホタル観賞スポットへご案内（徒歩）
（秩父市上町・御花畑駅下車徒歩約20分）※現地到着後、解散
※雨天の場合、ホタルの観賞はできません。あらかじめご了承ください。
※観賞スポットに行かれる方は懐中電灯をご持参のうえ、
歩きやすい服装でご参加ください。

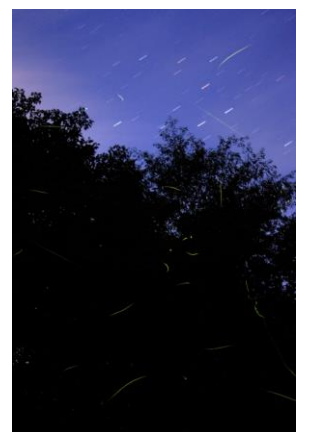
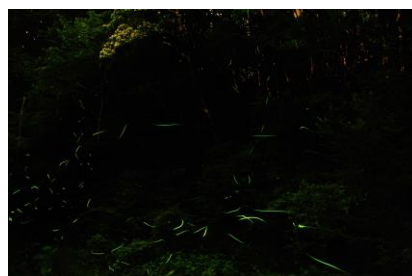


ヘッドマークイメージ

- ・特別ヘッドマーク掲出（6月16日（土）～7月16日（月・祝）・6000系車両1編成）

＜秩父地域の主なホタル観賞スポット＞6月中旬～7月上旬 ※天候等により異なります
豊かな自然が残る秩父地域ではホタル観賞が楽しめます。

- 秩父市上町 交通：秩父鉄道御花畑駅下車徒歩約20分
- 秩父ミュージックパーク 交通：秩父鉄道秩父駅下車タクシー利用
- 花ハス園・水芭蕉園 交通：秩父鉄道武州日野駅下車徒歩約10分



■東武動物公園「ほたarium」概要

展示時間：11 時 00 分～ 16 時 00 分（時間変更あり）

場所：東武動物公園内

所要時間：約 15 分

料金：400 円(税込)

定員：18 名（入替制）

施設内容：「ほたarium」は通年でホタルが鑑賞できる劇場型の施設です。

ヘイケボタルが約 1 万匹生息しており、ホタルが産卵する陸地と幼虫が生息する水場が再現された大型水槽(2m×2m×3m)で常時 50 匹から 100 匹のホタルを展示しています。

暗闇で約 7 分間、目を慣らしていただき、その後ホタルの光をゆっくり見ることができます。



ほたarium外観

●東武動物公園に関するお問合せ

東武レジャー企画株式会社 業務部 山口・白石 Tel0480-93-1200

●イベントに関するお問合せ

秩父鉄道株式会社 企画部 柴崎・梅澤 Tel048-523-3313

◎この資料は、下記のところにお届けしています。

●埼玉県政記者クラブ

●熊谷記者クラブ

●秩父記者クラブ